

大自然との共存こそ アイヌ伝統文化の誇り

「阿寒」

〔阿寒の概況〕

北海道開拓は明治以降、本州等からの入植により急速に進んだ。それ以前、北海道には先住民であるアイヌの人々が北海道との大自

然との共生共栄を図りながら住んでいた。北海道開拓の進展はアイヌの人々の生

活を年々圧迫する結果となつたが、今日ではアイヌの人々の生活も普通の日本

人と変わらないものとなっ

ている。

環境学習の場としての阿寒には、自然との共生による伝統文化・生活を今日の人々に伝えるアイヌコタン

があり、又、大自然の美しさ・厳しさ・偉大さを伝え

る森と湖があり、環境学習

にとって最適の場である。

『学習のポイント』

◎ 自然と共生するアイヌ

文化を学ぶ

北海道に古くから住むア

イヌの人々は、自然を深く

愛し、自然の恵みに感謝し

文化を学ぶ

北海道に古くから住むア

イヌの人々は、自然を深く

愛し、自然の恵みに感謝し